



瓊浦高等学校  
学校通信  
第 109 号

令和3年10月4日発行  
電話 095-826-1261  
FAX 095-820-5245

## 瓊浦窓の

「『雑草は弱くて強い』という読書感想文」

指導監 林田 誠一

「雑草魂」という言葉があります。「雑草のように踏まれても立ち上がり」と表現されることもしばしば。雑草は強いものの象徴のように捉えられています。実際に夏の庭の草取りをしていて、ぐんぐん伸びていく強さと、抜いても抜いても生えてくるしつこさに呆然とすることも少なくありません。

けれども、雑草の真の姿は、私たちの想像しているものとは随分と違っているようです。

農学博士である稲垣栄洋氏が書かれた『雑草はなぜそこに生えているのか』『はずれ者が進化をつくる』などを読み、今までの雑草のイメージがみごとに塗り替えられていくのを感じました。あまり見向きもされない雑草に着目し、研究を進め、私たちにその素晴らしさを伝えようとする稲垣氏の「雑草愛」を感じることができる本です。

雑草のもっとも基本的な特徴は「弱い植物である」ことです。

植物は光を奪い合って上へ上へと伸びていきます。上へ伸びた植物は枝葉を広げて光を遮蔽し、競争に敗れた植物は光を受けられず枯れてしまうこととなります。森の中で雑草は生きていけません。だから、雑草は強い植物と戦うのではなく、強い植物が生えない場所、つまり、人間の近くで生きていく道を選びました。劣悪な条件の中で、したたかに生きていくことが雑草の戦略なのです。

踏まれたら立ち上がらない。これも雑草の戦略の一つです。植物の成長を測る方法に「草高」と「草丈」がありますが、雑草は踏まれた時、根元からの高さを伸ばすのではなく、根元からの長さを伸ばす方法を取ります。上に伸びるのではなく、横に伸びていくのです。

雑草は弱くて強い。強敵と戦うこともせず、踏まれて立ち上がることもせず、「種子を残す」という最大の目的を成し遂げようとする。そのような雑草の姿から、生き物の世界

の不思議さと奥深さを感じることができました。

本を読むことで、これまで持っていた「雑草」のイメージを一新することとなった私は、雑草を好きになるころまではいきませんでした。これからは庭の雑草を抜くときに、「よく頑張ってるね」という気持ちを少しだけこめながら抜いていくことになりそうです。

今まで知らなかったことを知る喜び。これが学ぶことの本质です。読書の楽しみもこれに尽きると思います。

読書の秋。生徒の皆さんには様々な本との出会いを楽しんでほしいと思います。



### 《10月の行事》



- 1日(金) 第2回英検
- 6日(水) 2学期中間考査(～8日)
- 9日(土) 対外模試(3年)
- 12日(火) 薬物講話(1・2年)
- 13日(水) 献血(～14日)
- 17日(日) 情報処理検定
- 19日(火) 第2回進路模試(2年)
- 21日(木) タカベップフェス
- 26日(火) 自動車学校入校説明会(3年)
- 28日(木) 私学振興大会

### 生徒会役員一覧



- 書記長：廣永 翔(普2B)
- 副書記長：高尾 耀菜(普1A)
- 会計長：岩崎 雅翔(普2B)
- 副会計長：川口 愛花(普1A)
- 風紀長：田淵 英太郎(普2B)
- 副風紀長：中山 蓮(普2B)
- 体育部長：山口 隼生(普2D)
- 文化部長：瀧末 柊哉(機2C)

### 就職試験開始

9月16日(木)から、就職試験が開始されました。コロナ禍にあって、昨年は1か月遅い時期からの開始でしたが、今年は例年通りの時期からスタートとなりました。今後の人生を大きく左右することになるこの日に向けて、3年生は2学期が開始する前から登校して、面接練習をはじめとした試験対策を一生懸命行ってきました。面接に関しては、個人面接と集団面接の他にも、多くの県外企業などでリモート面接が実施されるなど、様々な形があります。生徒はそれぞれの受験形態に応じた練習をすることで万全の準備を整えてきました。

朝から放課後遅くまで、沢山の先生と毎日一生懸命練習してきた成果が発揮され、実を結ぶことを願っています。



## 男子バドミントン部躍進！

### 3年生 前主将・宮川友結さん（普3D）

Q. インターハイで第3位という結果でした。この結果についてはどう感じていますか？

宮川：自分たちの代でベスト8の壁を破りたいという気持ちが強く、日頃からチーム一丸となり練習に取り組み、その成果を試合で結果として残すことができたのは嬉しかったです。しかし、目標は日本一。悔しい気持ちも残ります。この想いを後輩がしっかり受け継ぎ、日本一を達成してほしいです。



Q. 瓊浦バドミントン部には、他と比べてどういった良さ・強さがあると思いますか？

宮川：瓊浦バドミントン部は、専用の体育館が無いので、様々な体育館で練習をしています。それによって、対応能力が他の学校よりも強くなります。本番の会場では沢山練習できるわけではなく、短時間で感覚を掴む必要がありますが、瓊浦の部員は初めての体育館でも他校と比べて慣れるのが早いので、本番でも力を発揮できるのが強みです。

Q. 今後の目標を教えてください。

宮川：今後は舞台が変わって、新しい環境での再スタートになります。瓊浦高校バドミントン部で取り組んできた時間は、必ずこれから先の舞台でも自分を後押ししてくれると思います。高校での経験を忘れず、成し遂げることができなかった日本一という目標を忘れずに、その目標に向かって、日々精進していけるように頑張りたいです。

Q. 後輩に向けて伝えたいことがあればお願いいたします。

宮川：練習から、本番の試合を意識して取り組むか取り組まないかで、結果は大きく変わると思います。日頃の練習の積み重ねを大事にして、一日一日を無駄にせず、後悔の残らない三年間だったと言い切れるように頑張してほしいです。自分はこれほどやったんだ！という自信を身につけることが一番だと思います。バドミントンは一点一点の積み重ねで勝敗が決まります。最後の一点を掴み取るために、コツコツと努力を積んでいってほしいです。

### 2年生 主将・櫻井煌介さん（普2D）

Q. 全国私学で優勝という結果でした。最高の結果を勝ち取ることができた最大の要因を教えてください。

櫻井：最大の要因は、私とパートナーの南本が、目標通り第一ダブルスで全試合勝利してチームに勢いを付けられたことと、普段の練習や寮生活で高めた団結力を発揮できたことにあります。

Q. 試合に臨むにあたって、大切なことは何だと思いますか？

櫻井：試合の本番で緊張しないために普段の練習から緊張感を持って取り組むこと、自信が付きほどの練習量をこなすこと、栄養補給をして一試合目から決勝までパフォーマンスが落ちないようにすることです。



Q. 先輩達からどういったことを学びましたか？

櫻井：見て学んだり、試合後にアドバイスをいただいて、技術面を大きく向上させることができました。それ以外にも、練習に対するモチベーションや、試合時のパフォーマンスをどのようにしたら上げられるのかなど、色々なことを学びました。

Q. 今後の目標を教えてください。

櫻井：今後は自分たちの代となります。これまでの先輩たちを超えられるように、寮生活や学校生活でもバドミントン部全体でお手本になれるように、日々頑張っていきたいです。大会の目標としては、全国選抜とインターハイでの全国制覇が至上の目標です。応援よろしくお祈りします！。

インターハイの団体第3位という結果に続き、全国私学大会では優勝を勝ち取った男子バドミントン部。今回、新旧の主将2人にインタビューしました！

## 水泳部 竹野君 全国6位！

全国ジュニアオリンピックカップ男子50mで第6位という素晴らしい成績を収めた竹野友貴君（機3B）。この結果について本人にお話をいただきました！



Q. 全国大会に向けて頑張ってきたこと、この結果について思うことをお聞かせ下さい。

私は、全国大会に向けて練習・筋力トレーニングを頑張りました。練習では、本番をイメージしてレースペースで泳ぐことを心がけたり、50mを1回呼吸で泳ぎきるために無酸素の練習を多く取り入れたり、様々な工夫しました。筋力トレーニングに関しては、特に腹筋と体幹を重点的に強化しました。それにより身体がぶれなくなり、全国のライバル達に引けを取らないタイムを出すことができました。

全国大会に出場したことで、自分の強みや弱みを知ることができたり、自分より上の人の泳ぎやドライトレーニングなどを実際に目で見ることができたりと、たいへん勉強になりました。この経験ができたのは、日頃から支えてくださるコーチや先生方、応援してくれた人達のおかげだと思っているので、しっかりと感謝の気持ちを伝え、そしてこれからも良い結果が残せるよう努力したいと考えています。

### 【部活動戦績】

陸上部	水泳部
第76回国民体育大会陸上競技長崎県予選会	第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
男子少年A 100m 山崎 一沙（機3C） 第2位	男子50m自由形 竹野 友貴（機3B） 第6位
男子少年A 5000m 入濱 輝大（普3A） 第3位	卓球部
令和3年度長崎県高等学校新人体育大会	令和3年度長崎県卓球選手権大会（高校の部）
男子800m 井口 愁斗（普1D） 第1位	男子シングルス 坂本 蓮（普1D） 第3位
男子1500m 東 秀叡（機1B） 第2位	令和3年度長崎県卓球選手権大会（一般の部）
井口 愁斗 第3位	女子ダブルス
男子3000mSC 出口 凜太郎（情2A） 第2位	中道 萌花（普2D）
	田川 優月（普2D） 第2位
	女子シングルス
	中道 萌花（普2D） 第1位



## おめでとう！ジュニアマイスター



経済産業省 後援 ジュニアマイスター

### シルバー

中本 優孝（機3A）  
平川 暉一郎（機3A）

### ブロンズ

山本 大貴（機3C）  
山本 優太（機3C）